

日米共同訓練（国内における米海兵隊との実動訓練）の概要について

矢臼別演習場において、陸上自衛隊と米海兵隊による日米共同訓練（国内における米海兵隊との実動訓練）が実施されますので、概要について下記のとおりお知らせします。

1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、相互運用性の向上を図る。

2 期間平成28年1月26日（火）～2月6日（土）

3 場所矢臼別演習場

4 担任官

（1）日本側：北部方面隊第5旅団長陸将補正木幸夫

（2）米軍側：第3海兵機動展開部隊第3海兵師団長少将リチャードLシムコック（Richard L Simcock II）

5 訓練実施部隊

（1）陸上自衛隊

○第5旅団第27普通科連隊基幹

○人員約 400名

○装備品

5.56mm 小銃、5.56mm 機関銃、12.7mm 重機関銃、81mm 迫撃砲、120mm 迫撃砲、M24 対人狙撃銃、対戦車誘導弾、航空機(UH-1、AH-1S 及び CH-47)等

（2）米海兵隊

○第5海兵連隊第3大隊の1個中隊基幹

○人員約 340名

○装備品

5.56mm 小銃、5.56mm 軽機関銃、7.62mm 中機関銃、60mm 迫撃砲、81mm 迫撃砲、7.62 狙撃銃、対戦車ロケット砲、航空機(CH-53)等

（問合せ先）

○陸上幕僚監部広報室

電話03-3268-3111（内線40084）

○別海町役場総務部総合政策課地域政策担当

電話0153-75-2111（内線2211）